

資料3

## 令和7年度 神戸市災害時物資円滑供給検討会 第1回 検討会

### 神戸市災害時物資供給実働訓練 企画概要



## 1. 企画方針

### 1-1. 実働訓練の目的

大規模災害時における物資の円滑かつ安定的な供給体制を確保することを目的に、「**神戸市災害時物資供給マニュアル**」に基づいた実践的な訓練を実施する。

この訓練を通じて、物資供給に関わる**関係機関の対応能力の向上**を図るとともに、訓練で抽出された課題を踏まえ、**マニュアルの改善**につなげる。

### 1-2. 令和7年度 訓練のポイント

過年度の課題を踏まえ、本年度は以下の実施項目を新たに盛り込み、**実際の民間施設等を活用した複数拠点間の連携や本部による状況把握・統制の強化に向けた実働訓練**を実施する。

- ① 市災害対策本部と集積・配送拠点を同一会場に設置した集合型実働訓練
- ② 突発的事象への迅速かつ的確な対応(通信途絶、道路寸断、義援物資の受入れ等)
- ③ 新物資システム(B-PLo)を活用した状況把握および物資要請
- ④ 配送業者の独自様式を取り入れた発注および配送業務

## 1. 企画方針

### 1-3. 実働訓練における検証視点

実働訓練における検証の視点は以下を予定する。

<b>PURPOSE 01</b>	<b>【関係機関による連携】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・国、県、民間事業者等の多様な主体と連携した支援物資配送対応</li><li>・情報共有、情報伝達を行うツール操作・環境</li></ul>
<b>PURPOSE 02</b>	<b>【集積・配送拠点の運営】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・集積・配送拠点(民間施設)での受入れ</li><li>・物資荷卸し→仕分け→在庫管理→分配積込み及び配送の手順・流れ</li><li>・集積・配送拠点と本部及び配送先等との情報共有(複数拠点連携)</li></ul>
<b>PURPOSE 03</b>	<b>【その他】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・避難所、福祉避難所への柔軟な物資配送</li><li>・在庫・余剰物資の適切な管理・保管</li></ul> 等

02

## 1. 企画方針

### 1-4. 訓練シナリオの概要

**LIVE** 訓練の様子をWEBでライブ配信

**シナリオ01 (発災～集積・配送拠点立上げまで)**

**情報伝達訓練** 集積・配送拠点の開設決定  
⇒ 物資ニーズの把握や集積・配送拠点の立上げを行う。

**シナリオ02 (～避難所等への配送まで)**

**情報伝達訓練** 災害時物資調達・受入れ調整  
⇒ 避難所等からの要請に基づき、各拠点でそれぞれ物資の手配を行う。

**実働訓練** 災害時物資の受入・仕分け・配送  
⇒ 各機関が連携し、必要な物資を避難所等に配送する。

**情報伝達訓練** 災害時物資の在庫確認  
⇒ 各拠点の在庫を関係機関で共有する。

03

## 2. 実施概要

### 2-1.開催概要

本訓練は、複数拠点による同時進行型とする。  
また、市災害対策本部は、佐川急便神戸営業所の会議室に設置し、一部集合型とする。

訓練の開催概要

開催日時	令和7年10月8日(水) 13時～17時	
場所 ・役割	佐川急便 神戸営業所	・市災害対策本部 ・集積・配送拠点(民間施設)
	三木総合防災公園	・一次物資拠点(県)
	住友倉庫ポートアイランド営業所	・一時保管倉庫
	(調整中)	・避難所
	(調整中)	・福祉避難所
参加人数	約50人	

## 2. 実施概要

### 2-2.実働訓練参加者・役割

実働訓練参加者・役割一覧(1/2)

	所属	役割
有識者	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 (宇田川真之 主幹研究員)	訓練講評、振り返りファシリテーション
流通業	イオンリテール株式会社 近畿カンパニー	物資調達・配送(調整中)
	生活協同組合 コープこうべ	物資調達・配送(調整中)
	一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会	物資調達・配送(調整中)
物流業 海運業	NPO法人 コメリ 災害対策センター	オブザーバー
	赤帽兵庫県軽自動車運送協同組合	物資輸送(調整中)
	神戸旅客船協会	オブザーバー
	佐川急便株式会社 神戸営業所	集積・配送拠点
	日本通運株式会社 神戸支店	オブザーバー
	福山通運株式会社 神戸支店	オブザーバー
	アート引越センター株式会社	調整中
	阪神国際港湾株式会社	オブザーバー
	兵庫県港運協会	オブザーバー
	兵庫県港運協会(三井倉庫株式会社 阪神港運支店)	オブザーバー
	兵庫県倉庫協会	一時保管倉庫の元締め
	一般社団法人 兵庫県トラック協会	物資輸送(調整中)
	ヤマト運輸株式会社 兵庫主管支店	県物資拠点のフォロー
	住友倉庫ポートアイランド営業所	一時保管倉庫

## 2. 実施概要

### 2-2. 実働訓練参加者・役割

実働訓練参加者・役割一覧(2/2)

所属		役割
国・府県	国土交通省 近畿運輸局 交通政策部	オブザーバー
	国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部	オブザーバー
	国土交通省 神戸運輸管理部 総合企画部	オブザーバー
	関西広域連合 広域防災局	オブザーバー
	兵庫県危機管理部 災害対策課	一次物資拠点(県)開設(物資配送依頼)
神戸市(事務局)	経済観光局	集積・配送拠点の開設
	港湾局	オブザーバー
	福祉局	福祉避難所の調整
	危機管理局	統括

06

## 2. 実施概要

### 2-3. タイムスケジュール(案)

実働訓練のタイムスケジュール(1/2)

時間	訓練形式	内容
13:00~13:15	—	訓練事前ガイダンス ・開会あいさつ ・訓練ガイダンス(目的、検討のポイント)
訓練開始		
シナリオ1		
13:15~13:40	情報伝達	発災～集積・配送拠点(民間施設)開設 【 経 観 】 避難所物資ニーズの把握 佐川急便神戸営業所での集積・配送拠点の立上げを各事業者に伝達 【 福 祉 】 福祉避難所物資ニーズの把握 【 佐川急便 】 自施設を集積・配送拠点として立上げ、拠点運営担当職員(市)の受入れ
シナリオ2		
13:40~13:50	情報伝達	災害時物資調達・受入れ調整 【 経 観 】 物資調達・配送を依頼 各避難所への配分量を決定し佐川急便へ共有 【 福 祉 】 物資調達・配送を依頼 【 佐川急便 】 余剰在庫受入れのための、倉庫事業者と一時保管倉庫の調整 【 兵 庫 県 】 物資輸送のために輸送事業者と調整 一次物資拠点(三木総合防災公園)から集積・配送拠点(佐川急便)へ物資輸送

07

## 2. 実施概要

### 2-3. タイムスケジュール(案)

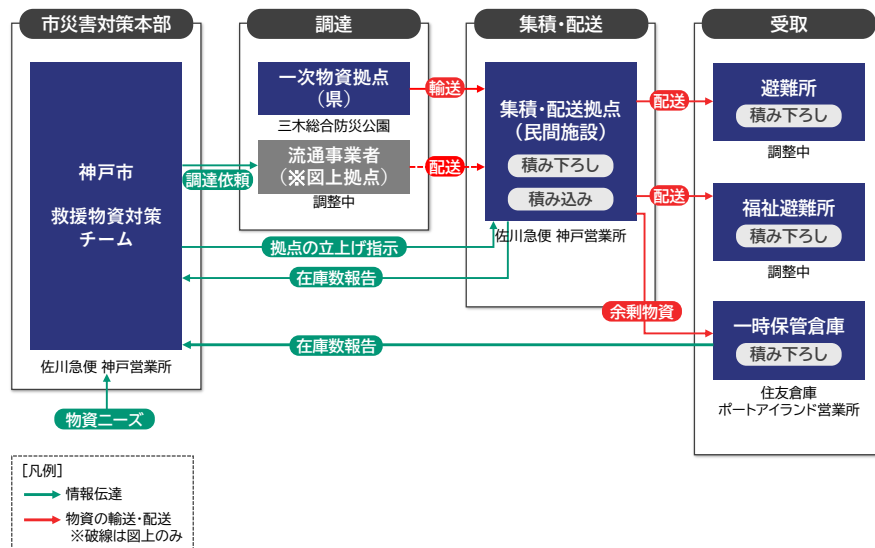
#### 実働訓練のタイムスケジュール(2/2)

時間	訓練形式	内容
13:50~14:55	情報伝達	災害時物資の受入れ・仕分け・配送 【経観】物資の受入れ、配送確認 【佐川急便】物資の受入れ、避難所配送、余剰物資の一時保管倉庫輸送 【流通事業者】集積・配送拠点へ発注物資の積み下ろし 【輸送事業者】県物資等を集積・配送拠点へ輸送、集積・配送拠点から避難所へ物資配送 【倉庫事業者】余剰物資の受入れ 【避難所職員】集積・配送拠点からの物資を受入れ
	実働	
14:55~15:15	情報伝達	災害時物資の在庫確認 【倉庫事業者】在庫確認の上、佐川急便へ報告 【佐川急便】在庫確認の上、拠点運営担当職員(市)に報告 【経観】物資システムの在庫と実際の在庫を突合
	休憩(15:15~15:30)	
15:30~16:00	-	振り返り・意見交換 【方法】各機関・班で振り返り→全体共有
16:00~17:00	-	撤収・解散

08

## 2. 実施概要

### 【参考】訓練イメージ図(案)



09